

# 令和 6 年度三重県放課後児童支援員等資質向上研修 実施要綱

## 1. 目的

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成 26 年厚生労働省令第 63 号）第 10 条第 1 項に規定する放課後児童支援員及び同条第 2 項に規定する補助員等に対して必要な知識及び技術の習得並びに課題や事例を共有するための研修を行うことにより、放課後児童支援員等の資質の向上を図ります。

## 2. 主催

三重県（ただし、研修の実施は、一般財団法人ユマニテク教育支援センターへの委託により行います。）

## 3. 受講対象者

三重県内の放課後児童クラブ、放課後子ども教室に従事している方（定員：300 名）

## 4 研修方法

本研修は、すべてインターネットを利用した e ラーニングにより実施します。受講者は、研修期間内に所定の研修科目（全 8 科目）の動画を各自で視聴し、科目終了ごとにリフレクションシート（学んだことの振り返りを記録するシート）を作成していただきます。また、全科目履修後に研修レポート（400 字程度）を作成していただきます。

## 5 研修期間（前期）

令和 6 年 9 月 24 日（火）から令和 7 年 1 月 20 日（月）まで

【Zoom 研修（任意）】

第 1 回 令和 6 年 12 月 8 日（日）午前

第 2 回 令和 6 年 12 月 8 日（日）午後

第 3 回 令和 6 年 12 月 22 日（日）午前

## 6. 研修内容

- ・放課後児童健全育成事業の役割と運営主体の責務・実践
- ・発達障害児など配慮を必要とする子どもへの支援
- ・子どもの発達の理解
- ・放課後児童クラブにおける安全・安心への対応
- ・子どもの人権と倫理
- ・個人情報の取扱いとプライバシー保護
- ・保護者との連携と支援
- ・家庭における養育状況の理解

## 7. 受講の手続き

各市町は、受講希望者をとりまとめ、県へ推薦することとします。

市町は、所定の推薦（参加）者名簿を作成し、本人確認書類（運転免許証（両面）・マイナンバーカード（顔写真付き）・パスポートのいずれか）の写し（明瞭なもの）を添付のうえ、別途定める日までに県へ提出することとします。

※申込について、提出期限を過ぎたものは、原則、受け付けできません。

※本人確認書類については、顔写真が確認可能な鮮明なものを提出すること。

※申込みの際の氏名・住所・生年月日等が本人確認書類の内容と合致するように注意すること。

なお、募集定員があることから、各放課後児童クラブからの推薦にあたっては、受講の優先順位を付すこととしますので、各クラブは、市町への受講申込書の提出にあたって、複数名の受講希望者がいる場合は、推薦順位を付して申し込んでください。

## 8. 受講決定

県は、募集定員を上回る場合には、市町からの推薦順位を考慮して受講者を決定し、各市町及び研修事業者に受講者名簿を送付します。

受講決定は、研修事業者から受講者本人あてに開催案内及び受講票等の送付をもって行います。

## 9. 受講費用

無料（ただし、インターネット等の回線利用料については、受講者の負担となります。）

## 10. 受講者の本人確認

不正防止のため、受講申込時に、本人確認書類（運転免許証・マイナンバーカード（顔写真付き）・パスポートのいずれか）の写しを提出いただき、専用システム登録時の顔認証登録と照らし合わせて本人確認を行います。また、必要に応じて、直接、本人確認を行う場合があります。

## 11. 動画視聴と受講確認等

研修は、パソコン・タブレット・スマートフォン等を使用し、インターネット回線から専用システムに接続し、動画視聴による受講となります。なお、動画視聴は、各自、研修期間内に自由な時間に行うことができます。動画視聴では通信量が非常に大きくなりますので、Wi-Fi 等での接続を推奨します。

動画視聴の際には、不正防止のため、顔認証システムにて、本人による受講の確認を行います。また、受講中は、Web カメラを活用して定期的に受講態度を確認します。

専用システムの利用等に関して質問がある時は、専用システム内からも質問をすることができます。

※専用システムの利用方法等については、受講決定時にマニュアルを送付します。

※動画視聴にあたっては、前述の電子機器及びインターネット回線の準備に加え、顔認証システム導入のため、Web カメラの準備も必須となります。

## <システム利用環境（動作環境）一覧>

機器	OS	ブラウザ
パソコン	Windows10、Windows11	Edge（最新版）・FireFox（最新版）・Chrome（最新版）
	MacOS High Sierra10.13 以降	Safari（最新版）
タブレット・スマートフォン	iOS 14.0 以降	Safari（最新版）
	iPadOS 14.0 以降	
	Android 8.0 以降	Chrome（最新版）

回線速度	下り：512kbps 以上、上り：256kbps 以上
CPU	Celeron1GHz 以上、または CoreDuo1.66GHz 以上、または左記相当以上の CPU

※メモリ容量の少ないスマートフォン等を使用した場合に、動画視聴等の負荷により視聴中に動画が停止する可能性がありますのでパソコンでのご視聴を推奨します。

※動作環境外の OS・ブラウザの場合でもシステム自体に接続することはできますが、一部の機能が利用できなかつたり、レイアウトのずれ等が発生する場合がありますので推奨できません。

※ブラウザの JavaScript、Cookie、SSL の設定が有効である必要があります。

※セキュリティソフトウェアまたは、アンチウィルスソフトウェアのセキュリティ機能によっては、システムの機能が正しく利用できない場合があります。

### 1 2. 修了評価

受講者は、各科目受講終了後にリフレクションシートを、全科目履修後に研修レポート（400 字程度）を記入し、研修事業者を通じて県に提出します。県は受講者の資質向上を確認することとします。

### 1 3. 修了証書等の交付

研修を修了した方には、修了証「三重県放課後児童支援員等資質向上研修修了証（A4 サイズ）」を県知事名で本人に交付します（2 月下旬に申込時に記入いただいた住所に修了証を郵送します）。

※本修了証は、全国共通で通用するものですが、国家資格ではありません。

### 1 4. 名簿の作成及び管理等

県は、「修了証」を交付した者の必要事項（氏名、生年月日、現住所又は連絡先、修了年月日、修了証番号等）を記載した名簿を作成し、個人情報の保護に十分留意して、安全かつ適切な措置を講じるとともに、永年保存とします。

修了認定を受けた者は、名簿に記載された内容（氏名、現住所又は連絡先）に変更があった場合は、「放課後児童支援員等資質向上研修名簿登録情報変更届」により届け出ることとし、県は届出に基づき、名簿を更新することとします。

## 15. 修了証の再交付

修了認定を受けた者は、名簿に記載された内容（氏名、現住所又は連絡先）に変更があった場合又は修了証を紛失（又は汚損）した場合は、「放課後児童支援員等資質向上研修修了証再発行申請書」により申請することとし、県は申請に基づき、修了証を再発行します。

## 16. 研修辞退（キャンセル）

やむを得ない事情により、研修を辞退（キャンセル）する場合は、研修事業者まで連絡すること。

## 17. 個人情報の取り扱い

受講申込書に記載された個人情報については、適正な管理を行い、本事業の運営以外の目的に使用することはありません。

ただし、研修修了者の所属クラブ・教室、氏名については、当該クラブ・教室を所管する市町の担当課と情報共有させていただきますので、予めご了承下さい。

なお、提出された本人確認書類や受講資格確認書類の写しは返却しません。

## 18. その他

・研修は、受講決定者本人のみとなっております。代理受講や集団受講はできません。

※顔認証システムにより本人確認を行います。

・研修動画の録音・録画及び写真撮影は禁止します。

・研修事業者のホームページにも研修情報を掲載しますのでご確認願います。

※ユマニテック教育支援センターホームページアドレス：<http://humanitec-ka.jp/itaku>

## 19. お問い合わせ先・受講者推薦先（市町→県）

### 【研修制度・受講申込関係／受講者推薦先】

三重県 子ども・福祉部 子どもの育ち支援課 幼保サービス支援班（担当：宇陀）

〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地

Tel：059-224-2268（月～金 8：30～17：15） / Fax：059-224-2270

メール：youhoqa@pref.mie.lg.jp

### 【研修実施関係】

一般財団法人ユマニテック教育支援センター 研修係

〒510-0074 三重県四日市市鵜の森 1-4-28

Tel：059-340-4575（月～金 9：00～17：00）

メール：info-hes@humanitec.ac.jp